

市民ワークショップ（案）

1 目的

児童生徒数が年々減少する中、将来にわたり子どもたちに最適な教育環境を確保するため、望ましい学校の規模や配置について検討するにあたり、ワークショップを実施することにより、市民や中学生の意見を聴取して検討の参考とする。

2 日時

10月上旬（一般の部8日、中学生15日予定）

3 対象者

【一般】

- ・小中学校の保護者代表（小中学校のPTA）各2人
- ・地域の代表 各1～2人
- ・公募5人（未就学児の保護者） 計 110人程度

【中学生】

- ・中学校から各3人 計 36人

4 内容

【一般】

(1) テーマ

「学校を子どもたちにとって最適な学びの場とするために」

(2) 説明

- ① 人口減少とこれからの子どもたちが生きていく社会について
- ② 第2期宇部市教育振興計画の基本理念
- ③ 宇部市の小中学校の現状について

(3) グループワークの実施方法

- ・各回55人程度で2回に分けて実施
- ・各回5～6人程度の10グループに分け、グループ討議を行う。

《グループ分け》

■小学校

- 1 小野・二俣瀬・厚東・吉部・万倉
- 2 岬・見初・鶴ノ島・船木
- 3 原・琴芝・小羽山
- 4 神原・西宇部・川上
- 5 新川・常盤・厚南・藤山
- 6 東岐波・上宇部・黒石・西岐波・恩田

■中学校

- 1 厚東川・楠・神原
- 2 常盤・黒石・西岐波
- 3 東岐波・川上・桃山
- 4 厚南・藤山・上宇部

- ・各グループでの討議の結果をまとめ、発表を行う

(4) グループ討議

① アイスブレイキング

振り返ろう、私の小中学生時代

② ワーク 1 (現在の学校)

- ・自分の地域の小中学校の良い点・良くなってほしい点
- ・学校規模によって左右されるものは？

③ ワーク 2 (将来の学校)

- ・良い点を継続し、良くなってほしい点を改善するための方策について

④ 各グループ発表

⑤ まとめ

【中学生】

(1) テーマ

「こんな学校で学びたい！」

(2) 説明

- ① 人口減少とこれからの社会について
- ② 第 2 期宇部市教育振興計画の基本理念
- ③ 宇部市の小中学校の現状について

(3) 実施方法

- ・1 グループを 4 人の班に分け、グループ討議を行う。

《グループ分け》

1 厚東川・楠・神原・川上

2 東岐波・藤山・桃山・厚南

3 上宇部・黒石・西岐波・常盤 各々 3 グループ

- ・各グループでの討議の結果をまとめ、発表を行う

(4) グループ討議

① アイスブレイキング

ワークショップで出会った仲間たちを知り、自分を知ってもらう。

② ワーク 1 (現在の学校)

- ・自分の通った小学校の良い点・良くなってほしい点
- ・自分の通っている中学校の良い点・良くなってほしい点
- ・学校規模によって左右されるものは？

③ ワーク 2 (将来の学校)

- ・「こんな学校で学びたい！」と思える学校にするために、良い点を継続し、良くなってほしい点を改善するための方策について考える。

④ 各グループ発表

⑤ まとめ